

●健康日本21(二次)「歯・口腔の健康」と「基本的事項」の目標値

項目	目標	標的年齢	目標値	現状値	備考 ^{【注】}	
口腔機能	咀嚼良好者の割合の増加	60歳代	80%	73.4%	共通	
	不正咬合等が認められる者の割合の減少	3歳	10%	12.3%	基	
歯の喪失 予防	20歳以上 24歳以上 喪失歯のない者の割合の増加	の自分の歯を有する者の割合の増加	80歳	50%	25.0%	共通
		60歳	70%	60.2%	共通	
		40歳	75%	54.1%	共通	
歯周病 予防	歯肉に炎症所見を有する者の割合の減少	中高年生	20%	25.1%	基	
		20歳代	25%	31.7%	共通	
	進行した歯周炎を有する者の割合の減少	40歳	25%	37.3%	共通	
		60歳	45%	54.7%	共通	
う蝕	予防	う蝕のない者の割合 が80%以上である都道府県の増加 の増加	3歳	23都道府県	6都道府県	共通
				90%	77.1%	基
		一人平均う蝕数が1.0歯未満である都道府県の増加	12歳	28都道府県	7都道府県	共通
	う蝕のない者の割合の増加	65%		54.6%	基	
	治療	未処置歯を有する者の割合の減少	40歳	10%	40.3%	基
			60歳	10%	37.6%	基
歯科検診	過去1年間に歯科検診を受診した者の割合の増加			65%	34.1%	共通
	障害者支援施設及び障害児入所施設	での定期的な歯科検診		90%	66.9%	基
	介護老人福祉施設及び介護老人保健施設	実施率の増加		50%	19.2%	基
条例制定	歯科口腔保健の推進に関する条例を制定している都道府県の増加			26都道府県	36都道府県	基

【注】「共通」:健康日本21(二次)「歯・口腔の健康」と「基本的事項」の両方に明記、「基」:「基本的事項」のみに明記。